

ATACセミナー2009 福岡のご案内

主催：NPO 法人 e-AT 利用促進協会， A T A C

A T A Cセミナーは障害のある人のコミュニケーションや学習を支援する手段を分かりやすく学べるセミナーです。発達障害の人や知的障害，肢体不自由など障害を越えて今すぐに活用できる技術を実習も交えながら皆さんにお伝えします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日 時：2009年9月19日（土），20日（日） 10:15～17:00（受付開始10:00）

場 所：福岡県中小企業振興センター <http://www.joho-fukuoka.or.jp/>

（JR吉塚駅 東口より徒歩1分，〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9-15，[次ページに地図掲載](#)）

参加費：1日7,000円（2日通しての参加の場合は10,000円）

定 員：50名（事前登録制）

申し込み方法：メールあるいはFaxにて住所，氏名，連絡先（電話およびメールアドレス），参加日をお知らせ下さい。折り返し確認のご連絡を差し上げます。参加費は当日お支払い下さい。

なお，本セミナーは，日本福祉大学のスクーリング科目「福祉とテクノロジー活用」と合同で開催されるものです。

申し込み・問い合わせ先：A T A C（エイタック）カンファレンス事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-4-14-402 NPO 法人 e-AT 利用促進協会 内

Tel：080-1032-1705（セミナー当日のご連絡もこちらまでお願い致します）/Fax：050-3488-4964

e-mail：atac2009@e-at.org URL：http://www.e-at.org/atac

*今年のA T A Cは以下の場所でも開催されます。詳細につきましては近日中にご案内いたします。

東京のセミナーの参加費とプログラムはA T A Cセミナー2009 福岡と同じです。

■A T A Cセミナー2009 東京 10月10日（土），11日（日）：定員100名

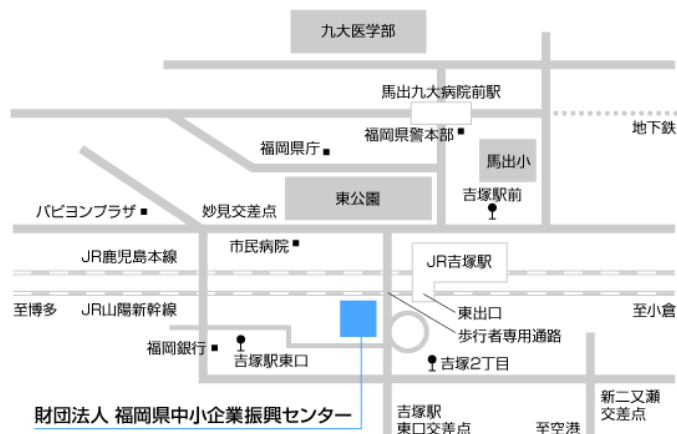
■A T A Cカンファレンス2009 京都 12月4日（金），5日（土），6日（日）

A T A Cセミナーが入門的内容だとするとA T A Cカンファレンスは少し専門的内容になります。今年のテーマは「リアリティ」。障害や生きることの困難さについてリアリティをもって支援するための知識を少し深く専門的に学んで下さい。機器の貸し出しを受けられるセミナー，リビングライブラリー，ナイトセッションなど新しい企画が始まります。どうぞご期待下さい！

会場：福岡県中小企業振興センター

■住所：〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町 9-1

■交通：【JR】 JR 吉塚駅 東口より徒歩 1 分



プログラム：

■ 9月19日(土) 10:00～ 受付

10:15～12:40 障害とは何か？(障害・コミュニケーション・テクノロジー)

(中邑賢龍・東京大学)

テクノロジーやコミュニケーション技法の導入は障害のある人の能力を確実に高めています。ハイテク社会になりながらも障害をそれで補うことに疑問を感じる人も多いようです。しかし、誰もが抱える困難という視点で障害をとらえると新しい支援の方向性がみえてきます。

13:30～14:00 日常生活を豊かにするコミュニケーションの技法

(中邑賢龍・東京大学)

普段出来ていると感じているコミュニケーションがいかにも不十分なものかを実習を通じて確認すると同時に、簡単な工夫でコミュニケーションが豊かになることを体験してもらいます。

14:15～17:00 障害の重い人とのコミュニケーションの技法 (中邑賢龍・東京大学)

重い知的障害のある人とのコミュニケーションを言葉で行うのは限界があります。言葉に寄らずとも彼らの意思を最大限に引き出すコミュニケーションを、実習を交えながら理解してもらいます。

■ 9月20日(日) 10:00～ 受付

10:15～11:25 テクノ社会と福祉・教育 (中邑賢龍・東京大学)

インターネット利用が当たり前になってきた社会の中でこれからの福祉や特別支援教育はどのように変わるのでしょか？ここでは未来の福祉や教育を考えてみます。

11:30～12:30 就労支援の実践例

(中邑賢龍・東京大学、須藤輝勝・キャリアセンターあい、

花岡里美・エーティーマーケット代表、末廣賢介・障害者 UP 大分プロジェクト)

ITを用いてどのように就労支援が可能か、サポータからの実践報告を交えながら紹介します。

13:30～14:30 携帯電話やパソコンなど身近なテクノロジーを活用する

(近藤武夫・東京大学)

皆さんの使っているケータイなどのIT製品の中には障害のある人に便利な機能がたくさん含まれています。明日から活用できる機能を紹介していきます。

14:45～17:00 学習や就労を支援するテクノロジー

(近藤武夫・東京大学、大島友子・マイクロソフト)

学習や就労場面でテクノロジーを活用しながら生活する人たちを紹介しながらテクノロジー活用の方法を考えていきます。